

Display ver. 0.51 によるファンビーム画像再構成の視覚化

本書に掲載した画像は各章のプログラムをコンパイルし実行後，出力画像を Display あるいは Disp3d で表示すればご覧いただけます．これとは別に第 2 章 2 次元ファンビームの投影と画像再構成でのファンパラ変換，直接再構成については，Display で画像再構成の過程をご覧いただくことができます．左回転と右回転による投影の作成と逆投影は動画表示されます．以下，左回転の投影の例について Display の操作手順を示しますが，右回転についても同様な操作で行えます．



図 1-1 ファンビーム画像再構成の画面

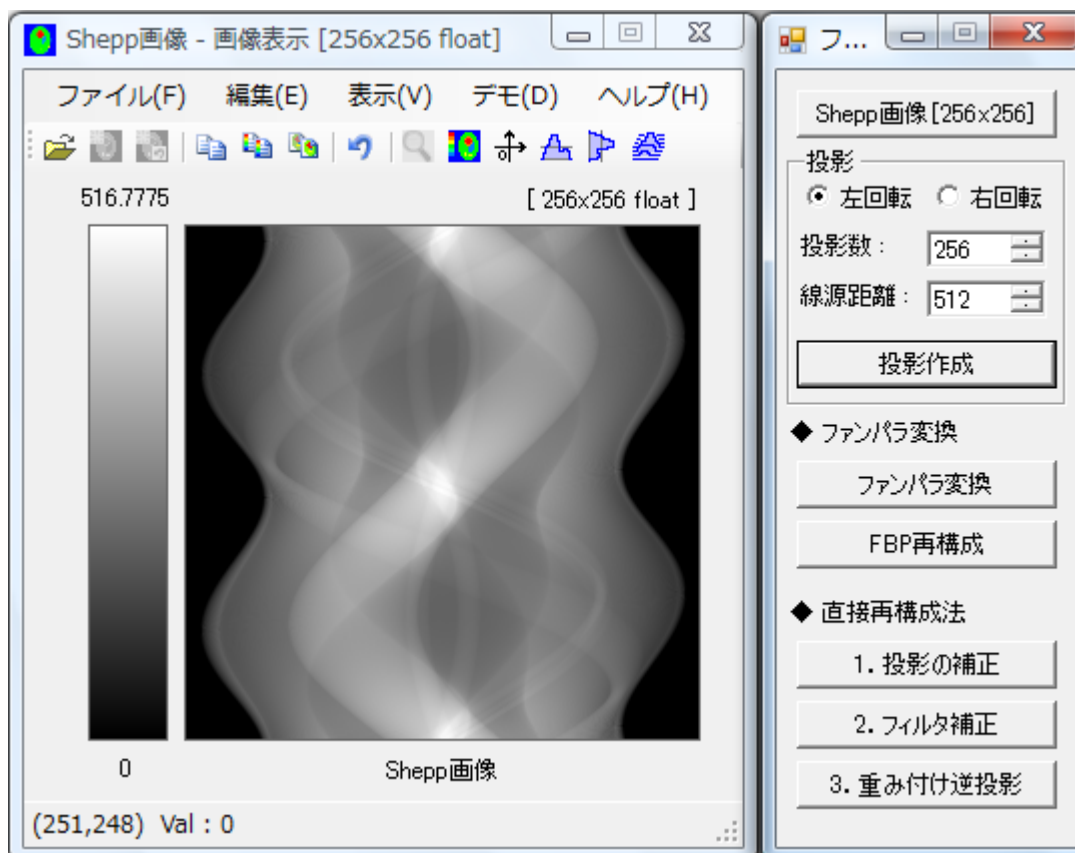


図 1-2 投影の作成（左回転）

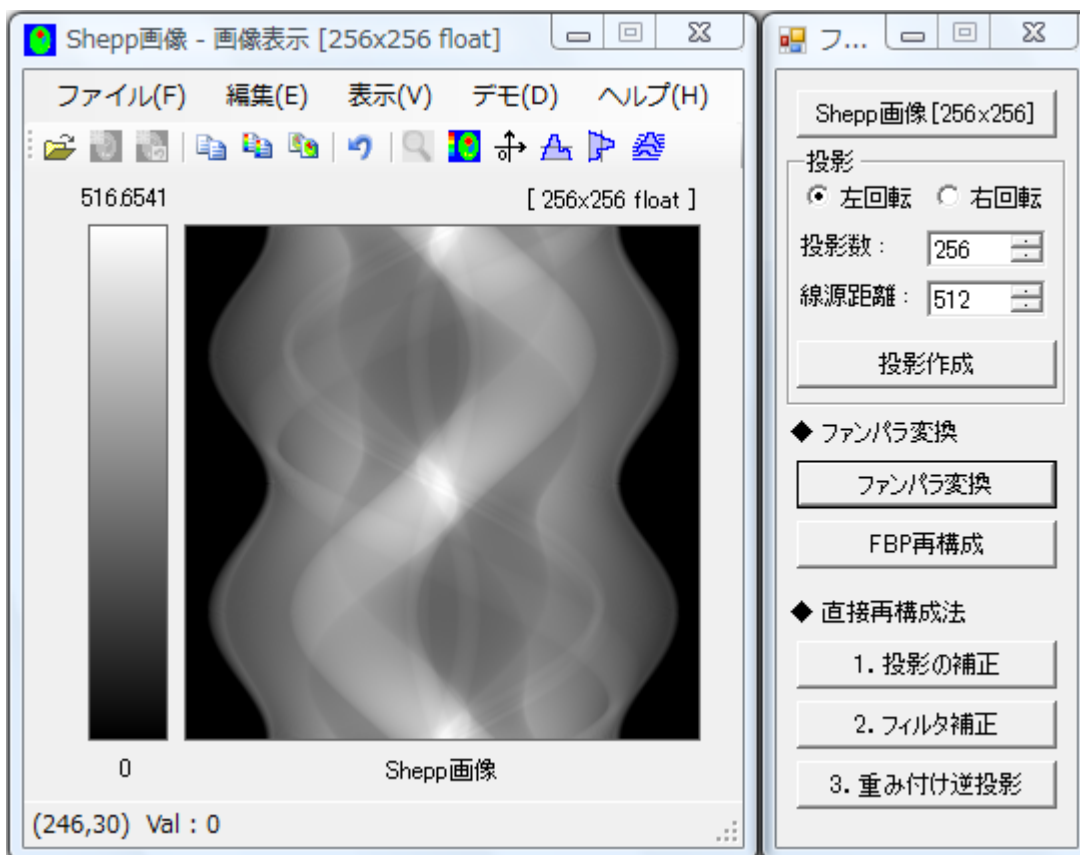


図 1-3 ファンパラ変換



図 1-4 FBP 再構成

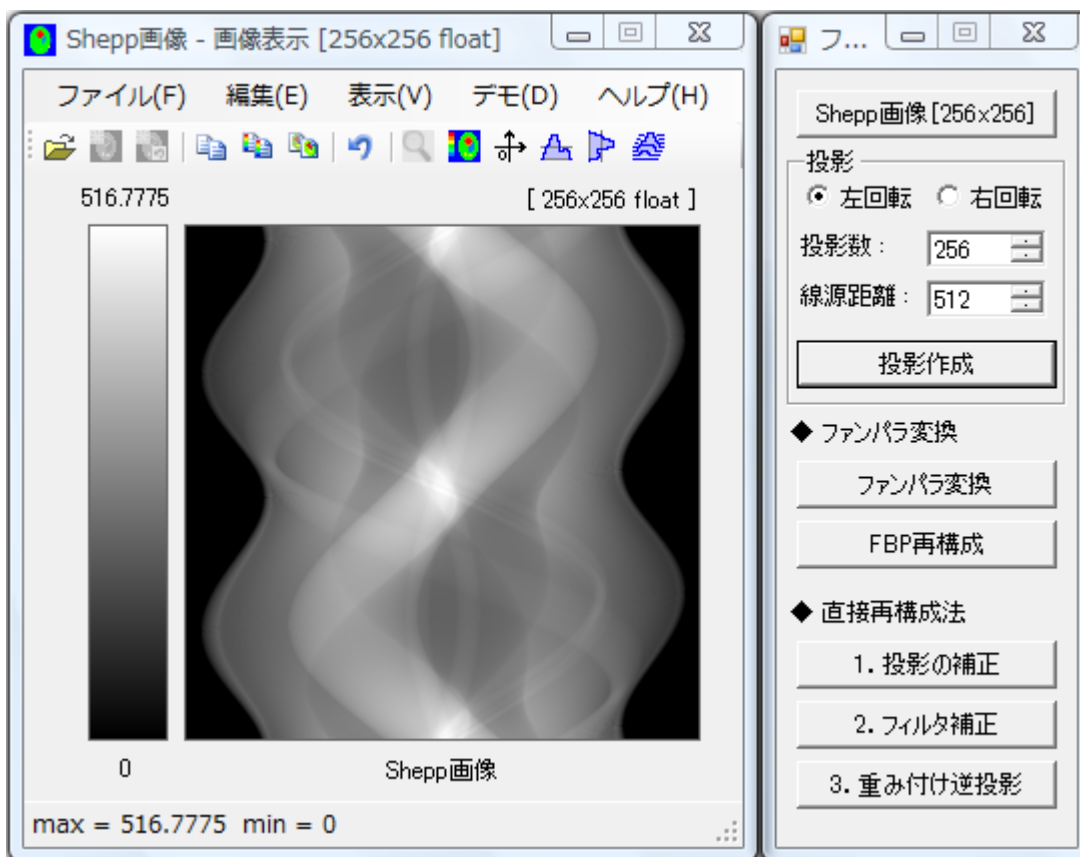


図 1-5 直接再構成法（Shepp 画像をクリック→投影の作成）

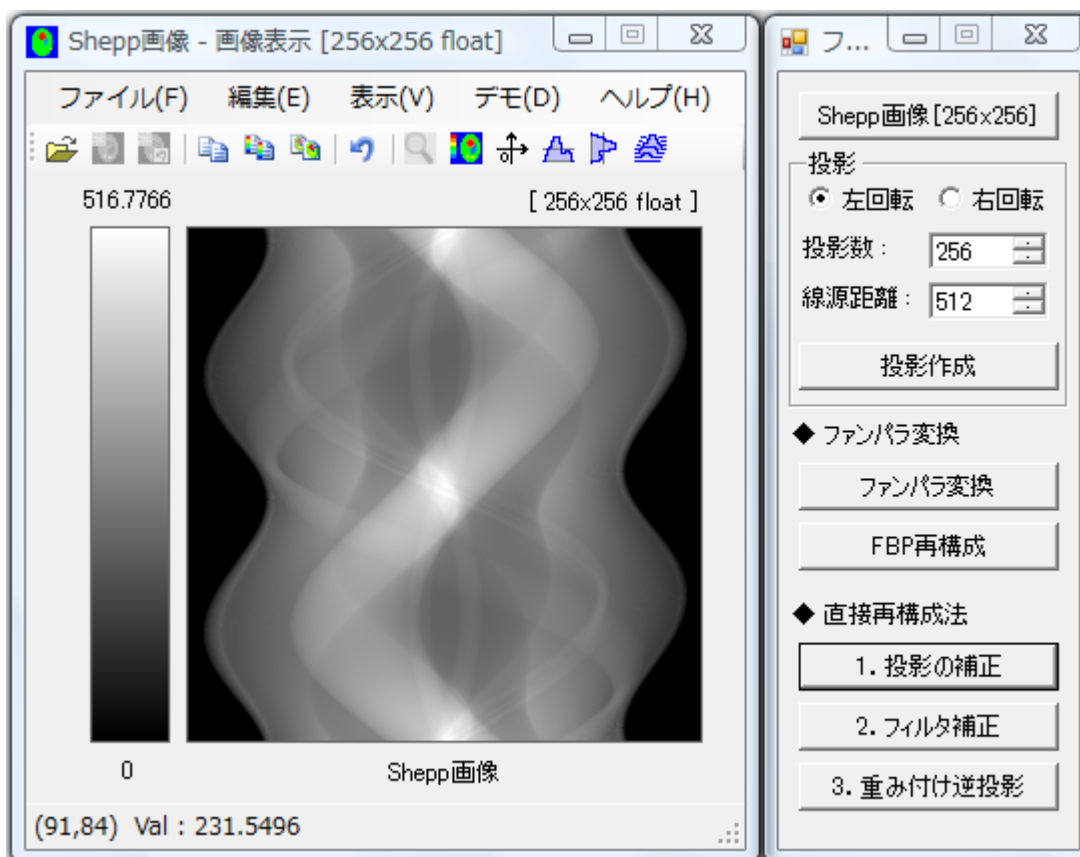


図 1-6 1. 投影の補正（本文参照）

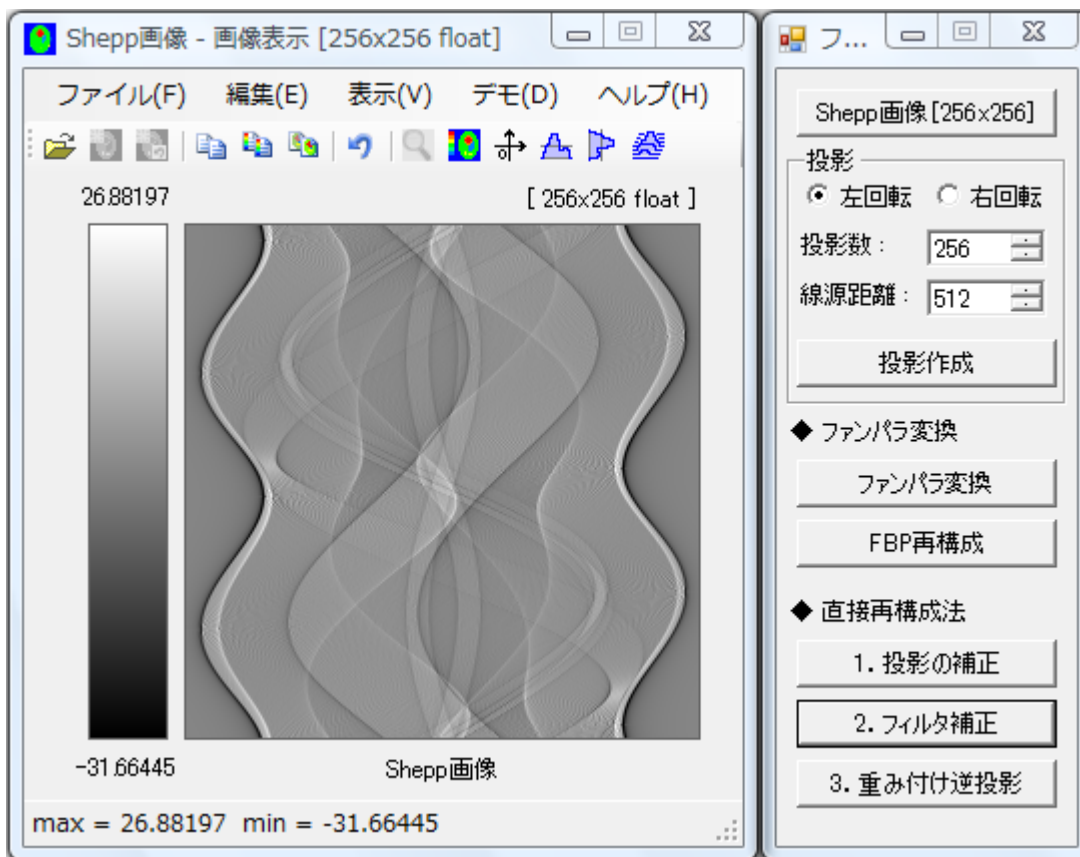


図 1-7 2. フィルタ補正

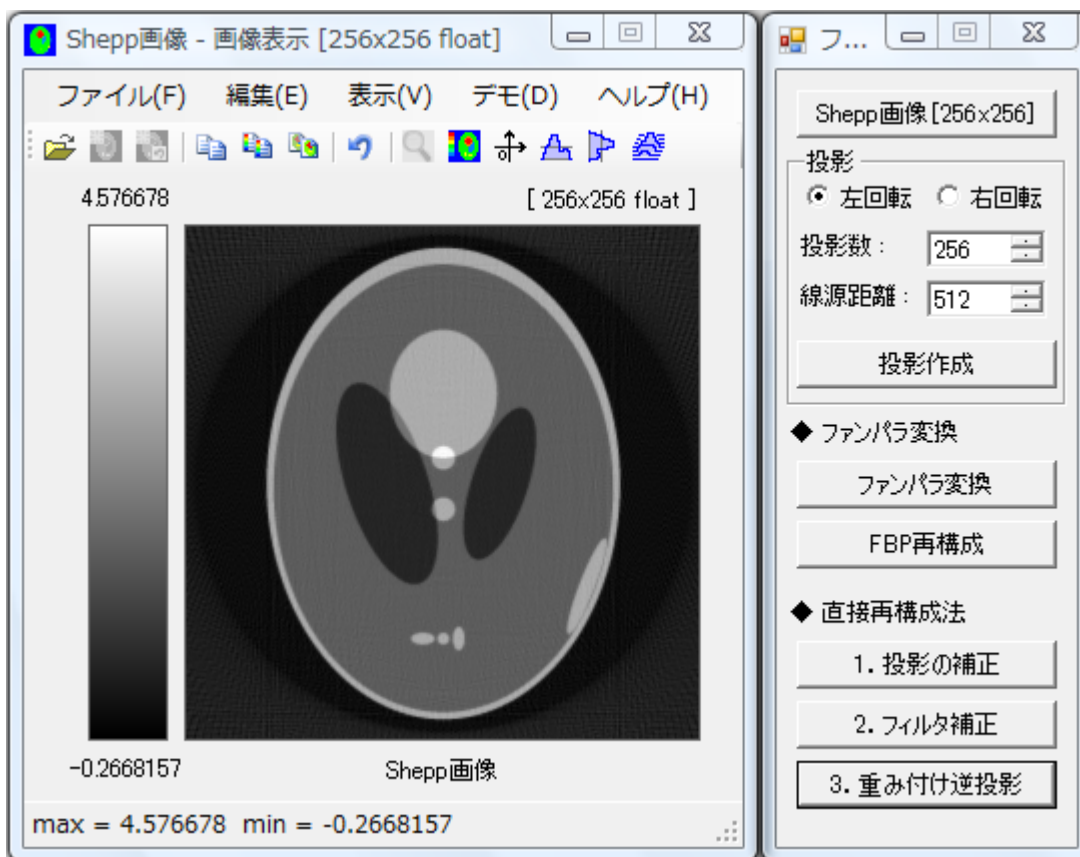


図 1-8 3. 重み付け逆投影

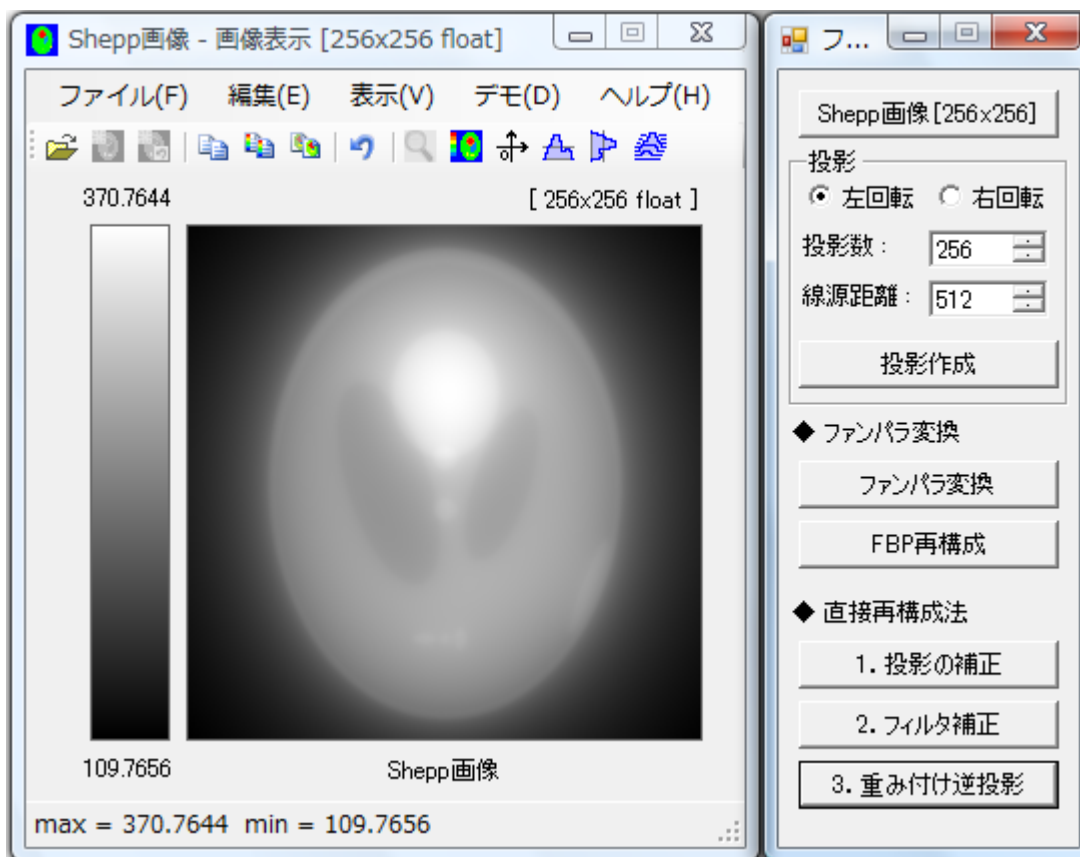


図 1-9 2. 重み付け逆投影 (2. フィルタ補正をしない場合)